



TEL 0797-38-2091
FAX 0797-38-2089

ホームページアドレス

<http://www.unesco.or.jp/ashiya/>

Eメールアドレス

ashiya@unesco.or.jp

発行：芦屋ユネスコ協会
会長 広瀬忠子

新年あけましておめでとうございます

昨年を振り返りますと世界の平和を脅かす事件・自然災害の多発などの多くのニュースが沢山ありました。

しかし私達の芦屋ユネスコ協会は書き損じ葉書を集めて世界の文字の読めない人たちへの支援する寺子屋運動、世界遺産・地域遺産の保護・継承などの活動を続けております。



受けるより与えるは幸いだと思い
頑張って今年も一層明るく、力強く
活気あふれた飛躍の年になります
ようユネスコ活動を通じて皆様のご
協力よろしくお願い申し上げます。

芦屋ユネスコ協会 会長 廣瀬忠子

芦屋ユネスコ協会 2014年度年末講演会 & 親睦会 開催



(山中市長の挨拶と乾杯の音頭)



(三輪大使のご講演)

昨年末、2014年12月16日(火)午後6時から、ホテル竹園に於いて、来賓・会員約80名の参加を得て、恒例の「年末講演会&親睦会」が盛大に開催されました。

会長挨拶では、世界遺産・地域遺産バス旅行、PR街頭行事、8/15の平和の鐘を鳴らそう行事、書き損じハガキの回収、学校への出前授業、東北震災募金など芦屋ユネスコ協会はユネスコの精神に基づいた世界の平和と人類の福祉の向上に関する力強い活動を継続的に実践し、常にマスコミにも取り上げられ他の協会からも羨ましがられる活動を積極的に実施しており、これも皆様のご尽力の賜物であるとの、感謝の言葉が述べられました。

講演会は、外務省特命全権大使(関西担当)/政府代表の三輪 昭氏よりご講演を頂きました。大使は最近までブラジル大使をされておられたので「ブラジルという国」という演題でご講演を頂きました。世界の大国入りを目指しているブラジルの強み・弱みを含めわかり易く興味のあるお話を伺いました。ブラジル資源が今後、世界にどのような貢献して行けるか 特に「日本との連携」についてなど、示唆に富んだお話に加え、今年のワールドカップ開催の実績や、2016年リオでのオリンピックへの期待などについても興味深いお話を頂き、よりブラジルが身近に感じられた素晴らしい講演会でありました。



(会場 乾杯 風景)



(会食 風景)



(ビンゴゲーム 実施 風景)



(青山 暁氏とトグン・オル氏の演奏と歌唱指導)

この後、今年も、ユネスコ「世界寺子屋運動」の支援基金をご寄付頂いた N・G・P プロテューチングゴルフ協会会長の山下義房様 (代理: 塩井君子氏) に廣瀬会長から感謝状が贈呈されました。

山中 健 芦屋市長による開宴の挨拶と乾杯の音頭では、一枚のハンカチを振って乾杯の音頭のウーロン茶がでてる得意の手品を披露されながら市民が一体となって活動してゆくことを強く訴求され、高らかに乾杯の音頭をとって頂きました。

ディナータイムは和やかな懇談と共に美味しいお料理に舌鼓をうち、ティータイムより始まった恒例のビンゴゲームは参加者提供の数多くの豪華景品を勝ち取って、大いに盛り上がりました。

このビンゴの協力金は9万4000円になりました。

エンターテイメントは、青山 暁さんとトグン・オルさんの演奏と歌唱指導で、「クリスマス・ソング」を合唱し、最後の「赤鼻のトナカイ」では全員で鈴を鳴らしながら熱唱して盛り上がりました。

締めくくりは、福岡 憲助 教育長から芦屋ユネスコ協会の皆様が素晴らしい新年を迎えられ、益々の発展を祈念する旨の閉会の挨拶を頂戴し、そのあとライトダウンして、全員で手を繋ぎ輪になって「蛍の光」を歌い絆を深めながら、2014年度の年末最終行事を終了させて頂きました。

皆様のご協力に感謝致します。

(文責: 山田事務局長) (写真: 本荘常任理事)



(福岡 教育長の閉会挨拶)



(フィナーレはライトダウンして全員輪になっての「蛍の光」合

2014 年度

「近畿ブロックユネスコ活動研究会 i n 神戸」 参加報告

今回の近畿ブロック研究会の主管協会は神戸ユネスコ協会で、10月18日(土)19日(日)の2日間、好天に恵まれ明石大橋が一望できる「舞子ビラ神戸」にて開催されました。

18日は、オープニングイベントとして、塩屋中学校吹奏楽部の迫力あるマーチングで開催され、神戸市長の挨拶ではユネスコの今後の活動についての励ましの言葉を頂戴いたしました。

今回のテーマは

“子供たちの未来へ～今 そしてこれからのユネスコ運動”
(ユネスコスクールとESD)

で実施され日ユ協、神戸ユネスコ協会、関係者各位の熱意を感じました。

近畿ブロック26ユネスコ協会会員約180名と、行政・教育関係、各種NPOの関係者等約250名の多数の参加者があり、芦屋ユネスコ協会は9名参加いたしました。基調講演「ユネスコスクールとESD」について米田伸次氏(日本ユネスコ協会連盟理事)が現在の取り組み状況について詳しく話され、今後の活動について参考になりました。

ESD実践事例について「神戸市立葺合高校」が(グローバル・マインドを養う3年間のカリキュラム)、「尼崎市成良中学校」が(命、循環、つながり、地域、協働)、「兵庫県立三木北高等学校」が(環境教育、地域との関わり)の3校の取り組み状況について発表がなされました。

最後に3つの分科会に分かれて(1、国際交流と寺子屋運動 2、共に歩む 復興とその役割 3、青年と今後のユネスコ活動) 報告者と参加者との間で熱心に討議が交わされ盛り上がりました。

19日は、先ず分科会総括について、各分科会の司会者から討議内容発表がありました。

その後、記念講演では「富士山の世界遺産登録の経緯」講師：木曾 功氏(安倍内閣官房参与 ユネスコ文化関係施策担当)のテーマで192ヶ国がユネスコに加盟し、現在、文化、自然、複合世界遺産計981件が登録されており、内日本は18件登録されています。今回特に(富士山の世界遺産登録の経緯)について詳しい説明があり大変興味深く拝聴しました

次年度2015年近畿ブロック研究会は京都・福知山が主管協会との報告がありました。

(文責 塩井君子)



塩屋中学校吹奏楽部の演奏

第 35 回 阪神間ユネスコ協会連絡会 合同事業 報告

平成 26 年 11 月 26 日に、三田市弥生が丘にある「県立人と自然の博物館」で行われました。交通の便が良くないとのことで、塩井事務局次長と恒松理事に車を出して頂き、9 名の参加者は、楽に参加させて頂き感謝でした。

始めに館内を見学しました。展示は、兵庫県の豊かで多彩な自然を紹介する「兵庫の自然誌」をはじめとして、「人と自然」「ひとはく多様性フロア～魅せる収蔵庫トライアル～」 「地球、生命と大地」と題する五つの主題のもとに、人と自然とのかかわり、変動する地球の姿とそこで展開される生命の営みを紹介してありました。太古には、人は自然と一体となって暮らしていました。しかし、産業革命以後、人は非常に大きな力を手に入れ、木材や石油など多くの自然資源を利用して、人のための環境を拡大してきましたので、自然は破壊され、地球環境問題まで生じるようになってしまったことがよくわかりました。

その後に、県立人と自然の博物館主任研究員であり、神戸大学大学院 教育学研究科卒 農学博士、森林群落 特に照葉樹林、ブナ林、里山林の生物多様性とその保全・復元に関する研究をされ、日本生態学会、植生学会でご活躍の石田 弘明氏から、「野生植物の現状と絶滅要因」について という題名で講演がありました。

講演内容では、現在の地球上で絶滅危惧種や既に絶滅してしまった種が多数存在することに危機感を持つ必要があることを具体的な映像を通じて示唆して頂きました。

私達ユネスコでは、ESD 教育（持続可能な開発のための教育）を訴えている意義がここにもあることを再確認しました。

（文責 小澤 千香子）



当日参加した芦屋ユネスコ協会役員



次代へつなごう「芦屋の未来遺産」 ～芦屋文化の100年リレー～

平成27年(2015年)は、日本にとってまた芦屋市にとっても、いろいろなことの節目の年です。

日本に平和が訪れて70年、そしてあの阪神・淡路大震災から20年、芦屋が市になって75周年、芦屋市議会が「非核平和都市宣言」をして30周年などなどです。

また、芦屋ユネスコ協会が芦屋市民に呼びかけて意見を募集し作成した冊子「みんなで選んだ芦屋の未来遺産～芦屋文化の100年リレー～」を発行(2010年)してから5年目の年を迎えます。

■95年後(2110年)の子どもたちへ — 芦屋の未来遺産に「芦屋市内の指定文化財」を追記!

芦屋ユネスコ協会では、芦屋市制施行70周年を記念して平成22年(2010年)に冊子を発行した後、平成25年(2013年)にはその補完・解説版を発行しています。この「補完・解説版」は145ページに及ぶかなり詳細な資料ですが、まだまだ追記したいことはたくさんあります。

未来遺産運動推進委員会では、その第1弾として「芦屋市内の指定文化財」を考えています。

市内の「指定文化財」には、大別して『国指定文化財(重要文化財)』<6件>・『国登録有形文化財』<2件>・『県指定文化財』<1件>・『市指定文化財』<13件>が登録されていますが、その中のいくつかは個人所有・非公開であるものもあり、これまで全部は紹介していませんでした。

委員会では、市内の指定文化財の全体が分かるように追記することとし、今回・次号・次々号とに分けてその全体像をご紹介します。第1回目の今回は、「国指定文化財(重要文化財)」です。

■市内の「国指定文化財(重要文化財)」について

芦屋市内には、次の6件が重要文化財に指定されています。

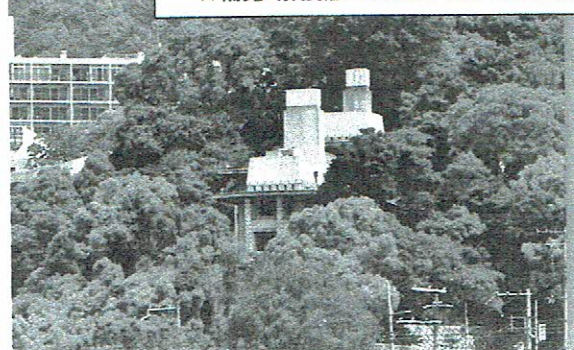
なお、①と⑥についてはすでに「補完・解説版」に記載されていますので、詳細につきましては芦屋ユネスコ協会の『公式ホームページ』をご参照ください。

市内の指定物件	指定日	所在地等	備考
①【建造物】旧山邑家住宅(ヨドコウ迎賓館)	S49. 5. 21	山手町 3-10	迎賓館開館日に公開
②【美術工芸品 工芸】扇面鳥兜螺鈿蒔絵料紙箱	S45. 5. 25	山芦屋町 13-3	滴翠美術館で公開(非常設)
③【美術工芸品 考古資料】銅経筒	S12. 5. 25	個人所有	非公開
④【美術工芸品 考古資料】埴輪男子跪坐像	S34. 12. 18	個人所有	非公開
⑤【重要無形文化財 芸能】人形浄瑠璃文楽人形	H 6. 6. 27	個人保持	非公開
⑥【史 跡】会下山(えげのやま)遺跡	H23. 2. 7	三条町 258 番地	自由見学可

(文責・アドバイザー 南 ゆう子)

会下山遺跡

☆補完・解説版 P22. 23. 124. 125 参照



2015年はUNESCO創設70周年

1945年11月16日、ロンドンでユネスコ憲章が採決されました。
2015年、UNESCOは創設70周年を迎えます。一連の記念行事は
2015年11月まで続きます。

日本の民間ユネスコ運動は、1947年6月 仙台に協力会が発足・11月27日に東京日比谷
公会堂で「ユネスコ運動全国大会」が開催されました。

芦屋ユネスコ協会は、1947年8月1日設立され京都・奈良・神戸などと同時に発足した日本
でも最初の民間ユネスコ協会であります。

第71回（2015年度）日本ユネスコ運動全国大会 in 和歌山

6月6日（土）～7日（日）和歌山市民会館大ホールにて大会テーマー：

「持続可能な平和のために！」～“会話”を広げるユネスコ～の内容による全国大会が開催され
ます。芦屋からも出席します。

書きそんじハガキをユネスコ世界寺子屋運動へ

うっかり書きそんじた郵便はがき、使っていない切手やプリページカードな
ど募金にかえ、学びの場を世界に広げて行く運動をしています。世界に約
5,700万人もいる学校に行けない子どもたち、6人に1人といわれる読み書きできない大人
たちのためにご協力ください。

～「書きそんじはがき」で世界に学びのチャンスを～。

「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界遺産に登録

2014年世界遺産に「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界遺産（文化遺産）に登録されました。
2013年の富士山に続いての快挙であります。これで日本の文化遺産・自然遺産は合計18箇
所となりました。



「富岡製糸場と絹産業遺産群」

（参考）

—文化遺産— 4箇所

—自然遺産— 14箇所

合計18箇所

恒例—世界遺産・地域遺産見学バスツアーのご案内

淡路花博2015 【淡路島 花紀行】

今年の春の“バスツアー”は、4月2日（木曜日）下記の内容で催します。

- 1) 明石海峡大橋・淡路 SA（休息）10:00～10:15
- 2) あわじ花さじき（お花畑散策） 10:30～11:10
- 3) 淡路夢舞台内【広東料理・海華】（特別ランチのご昼食）11:40～13:00
●温室入館は別途費用負担
- 4) 北淡震災記念公園（見学）13:30～14:15
●野島断層保存館入館は別途費用負担
- 5) いざなぎ神宮（参拝）14:40～15:10
- 6) たこせんべいの里（試食・お買物）15:20～15:50
- 7) 明石海峡大橋経由直行帰着

当日の予定時刻：出発 ラポルテ東側 9時00分 ・ 帰着 17時40分頃

バスツアー旅費：お一人様 8,000円「昼食付き」当日現金で徴収させていただきます。

（当日はもちろん、催行2日前になってキャンセルされた方は8,000円を頂戴しますのでご諒承下さい）

参加ご希望の方は、2月末までに別紙参加申込書に必要事項をご記入の上、**FAX**にて下記 本荘美恵常務理事宛にお申し込み下さい。（早めにお申し込み下さい。）

FAX 送付先 0797-32-7910 本荘美恵常任理事宛

.....
新入会員の紹介 ご入会有難うございました。大歓迎申し上げます。

- | | | |
|------------|-------------|------------|
| 1) 藤井 象一 様 | 2) 尾坂 紀子 様 | 3) 南 ゆう子 様 |
| 4) 青山 暁 様 | 5) 岡崎 恵美子 様 | |

★東日本大震災 子ども支援募金ご協力下さい。

★世界寺小屋運動のための「書き損じハガキ」のご提供をお願いします。

編集後記

忙しかった年末・とても寒かった年始 いかがお過ごしですか？本年も皆様方にはお世話になることが沢山あると思います。よろしくお願い致します。今年も震災ウオークに参加致しました。未曾有の大災害を私の中から消さないためにも今後できる限り参加する予定です。寒い中10キロ歩くと少し身が引き締まります。

恒例の春のバスツアーのお知らせをいたします。今回は淡路島。近くても知らないことが沢山あるような感じがします。美しいお花の鑑賞とおいしい海鮮料理に舌鼓を打ちながら楽しい一日を沢山の皆様と過ごしたいと思います。あとはお天気に恵まれることを祈ります。

本荘 美恵